



2026年7月9日

各 位

会社名 株式会社日本アクア
(コード1429：東証プライム市場)
住 所 東京都港区港南2-16-2
代表者 代表取締役社長 中村文隆
問合せ先 経営企画部長 小室昌彦
(TEL 03 - 5463 - 1117)

ウレタン断熱ボード「U-MAX」の製造・販売開始に関するお知らせ

当社は、これまで取り扱ってまいりましたボード系断熱材（以下、「断熱ボード」といいます。）について、福岡県内に製造拠点（以下、「九州製造拠点」といいます。）を新設し、自社製品であるウレタン断熱ボード「U-MAX」の製造・販売を行う新たな事業を開始することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新たな事業開始の趣旨

当社は、「人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献」という経営理念のもと、断熱・防水技術を通じてエネルギー効率の向上と持続可能な社会の実現に貢献する事業を展開しております。

住宅市場においては、新設住宅着工戸数が減少傾向にある一方、ZEHをはじめとする高断熱住宅への関心が高まっており、2027年4月から予定されるGX ZEHの適用開始も見据え、より高い断熱性能への対応が求められております。

こうした市場環境のもと、当社は、東京大学大学院工学系研究科の前真之准教授とともに、「ゆとりの断熱等級6」を提唱してまいりました。「ゆとりの断熱等級6」とは、現場発泡ウレタン断熱材による充填断熱に加え、断熱ボードによる外張り断熱を組み合わせた「ダブル断熱」を採用することで、高い断熱性能とコストパフォーマンスの両立を目指す住宅仕様の考え方です。

当社の主力である戸建住宅向け現場発泡ウレタン断熱材は、主に屋根・壁等の充填断熱に使用される一方、床部分や外張り断熱には断熱ボードが使用されるケースが多くあります。これを踏まえ、当社は2025年7月から断熱ボードメーカーと提携し、断熱ボードの仕入販売を開始いたしました。これにより、従来の屋根・壁に加え、床部分を含む住宅一棟分の断熱材をワンストップで提案する「まるっとアクアフォーム」の提案体制を構築し、断熱ボード市場におけるマーケティングおよび事業化を進めてまいりました。

そして今般、断熱ボード「U-MAX」の製造・販売を開始することで、同事業を本格展開し、「まるっとアクアフォーム」によるワンストップ提案体制を一層強化してまいります。

2. 新たな事業の概要

(1) 事業内容

ウレタン断熱ボード「U-MAX (ユーマックス)」の製造および販売

(2) 製造・供給体制

国内に新設する3製造拠点および韓国の業務提携工場にて製造し、協力会社である一村産業株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:大嶋 秀樹)がフルプレカット加工および建築現場へ直接配送を行う予定です。

(3) 予定スケジュール

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ① 韓国提携工場での製造および輸入販売開始 | : 2026 年内 |
| ② 九州製造拠点竣工 | : 2026 年内 |
| ③ 第2・第3製造拠点竣工 | : 2027~2028 年を予定 |

(4) 特別に支出する予定額

九州製造拠点への設備投資等として約11億円を見込んでおります。なお、その他の支出額につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

3. 今後の見通し

本事業による当期業績への影響は軽微であると見込んでおります。

一方、来期以降は、国内製造拠点の稼働および販売体制の拡充を段階的に進めることにより、業績への貢献が拡大するものと見込んでおります。「U-MAX」単体では、2027年12月期30億円、2028年12月期50億円、2029年12月期100億円の売上を計画しております。

また、断熱ボードの市場規模は、戸建住宅およびマンション等向けを合わせて約500億円、当社の主力である現場発泡ウレタン断熱材を含めた市場規模は約720億円、グラスウール等を含む住宅向け断熱材市場全体では約1,900億円と当社では試算しております。

こうした市場機会を踏まえ、当社は、「U-MAX」による断熱ボード事業の拡大を図るとともに、主力の現場発泡ウレタン断熱材についても引き続き成長を推進することで、さらなる収益拡大を目指してまいります。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上